

各位

会社名 日本コンセプト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松元孝義
 (コード番号: 9386 東証プライム市場)
 問合せ先 常務取締役 若園三記生
 (TEL. 03-3507-8812)

2023年12月期 第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2023年2月14日に公表いたしました2023年12月期第2四半期(累計)の連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期 第2四半期連結業績予想と実績値の差異(2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,900	1,325	1,285	866	62.45
今回公表実績(B)	9,020	1,960	2,097	1,459	105.23
増減額(B-A)	120	635	812	593	—
増減率(%)	1.3	47.9	63.3	68.5	—
(ご参考) 前第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	11,212	2,499	2,452	1,695	122.23

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、中国の内需低迷により大量の余剰製品が中国からアジア欧州市場に流れ込むなか、海外に比べ非常に高い天然ガスや電気といった燃料価格の高騰が引き金となり日本からの輸出は伸び悩みましたが、為替相場が想定レートより円安で推移したことからほぼ予想通りの売上高を計上することができました。一方、利益面においては、加温や保管等の附帯サービスに加えて高压ガスビジネスの業績が順調に伸びたうえ、海上運賃の正常化が進み売上原価の低下が続いたことから業績予想を上回る結果となりました。

しかしながら、2023年12月期の通期連結業績につきましては、当初予想を上振れすることが見込まれるものの、当社が輸送する主力貨物である化学品の動向や中国経済の回復見込みに加え、為替相場の変動など、当社グループを取り巻く環境を考慮した結果、2023年2月14日に公表した数値を維持することといたしました。

以上